



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

同友会理念を学び深め、21世紀を切り拓く企業づくりを ＝地域に根ざした人間尊重の企業づくりを＝

「中小企業振興条例」制定へ向けて、全県の機運高まる！

政策委員会を中心に研究してきた「中小企業振興条例」の制定を願って、県下の行政、特に市との懇談会や研修会が活発に行われています。

ご存知のとおり、大村市では宮田大村支部長と富永委員長（大村支部政策委員長）を中心に大村市へ「大村市中小企業振興基本条例」を提案し、実現も現実になりそうです。

長崎支部は、長崎市との勉強会も始まり、田上市長との対談の際にも、中小企業が基盤であることを説明、前向きに勉強会を進めていく状況になっています。

北松浦支部は、富川支部長ほか7名の会員が友広市長を訪問し、経済現状の説明と条例制定へご理解をいただきました。

佐世保支部は、朝長市長との懇談会に、松尾代表理事、川下佐世保支部長ほか5名が参加して、同友会の活動状況や佐世保で開催する40周年記念経営フォーラムの説明を交え、市政への質疑や要望、振興条例制定への要望等の幅広い内容で懇談しました。

今後、県政策委員会は研修会を続けながら、他の市への要請を続け、長崎県下に「中小企業振興条例」が制定され、自立した21世紀型企業に我々同友会の仲間が成長し、良い経営環境が築かれることを期待して、活動を続けていこうと思います。

（文責 福元 充）



中小企業振興の条例制定を求める
富川支部長（左）と松浦市役所

同支部によると、中小企業は経済のグローバル化による企業間競争の激化や人口減少に伴う消費の衰退で厳しい環境に置かれている。一方、事業所の大半を占め、地域の発展に不可欠な存在として、人材育成や資金調達の支援などを盛り込んだ条例の制定が全国で進んでいる。県内では大村市で検討されている。同支部の8人が市役所を訪れ、「人口に比例し売り上げが減少している」「価格戦略だけの業態が2、3万人規模の市場にまで進出している」と現状を説明。富川支部長が条例制定に理解を求め、友広市長は「皆さんの連携がこれからは必要」と前向きな姿勢を示した。

（原口司）

中小企業振興へ条例を

29事業所 松浦市に制定要望

長崎新聞（8月28日）



目次

「中小企業振興条例」制定に向けて、 全県の機運高まる！	1
中同協 第44回定時総会参加報告会（2）	2
8月例会報告	6
コラム	11

新入会員・復会の皆さん	12
第19回経営フォーラム in 佐世保 案内	13
理事会報告	14
新事務局員紹介	14

中同協 第44回定時総会 参加報告（2）

第2分科会

中小企業憲章・条例推進の運動を強め 今後の展望を切りひらく

大分同友会 代表理事 木下 光一 氏
大阪同友会 副代表理事 憲章条例推進部長 杉原 五郎 氏
横浜国立大学 名誉教授 三井 逸友 氏

大村支部 宮田 正一

やはり全国大会はいい。実感として今回も感じた。1100人を超える会員が全国から集まり、経営の勉強をこんなにもじめに行う団体が他にあるだろうか。私たち中小企業経営者を取り巻く環境は、ますます厳しさを増しており、この情勢を見極め、自社の立ち位置をしっかりと把握し、自社の企業づくり、そして私たちの地域づくりに力を発揮しなければと自覚させられた大会でもあった。

私が参加した「第2分科会」は、「中小企業憲章・条例推進の運動を強め今後の展望を切りひらく」のテーマで愛知同友会加藤座長（弁護士）のもと、木下大分同友会代表理事、杉原大阪同友会副代表理事、そして三井横浜国立大学名誉教授の

3氏による報告と問題提起であった。私はこのところ毎回このテーマに類する分科会に参加しているが、同友会会員の意識レベルがだいぶ向上してきていると感じた。また、課題はみな同じで、会内や地域での浸透がうまくいかない、内部の盛り上がり欠けるなど、この運動の「見える化」活動が今後の推進課題だと認識した。そして、この運動がいかに自社の経営に結びつくのか、地域づくりと企業づくりの接点は何なのかなど、展開課題が見えてきたように思う。

さて、一緒に行った大村支部の仲間とも話したことであるが、そろそろ全国大会を「長崎」で開催する時期に来ているのではないかと。今回の岐阜市は長崎市とほぼ同じ規模の県都であり、また次の全研開催の島根同友会は、わずか200名に満たない会員で全国大会を開催するというのである。長崎同友会内部の盛り上がり大いに期待したいと思う。

最後に岐阜柳ヶ瀬の夜と翌日のナゴヤドームの中日VS巨人は最高に楽しかったことを付け加えて終わりとしたい。

第5分科会

魅力ある会社は「共育ち」から 社員同士が教えあい育てあう社風づくり

愛知同友会 共同求人委員長 北川 誠治 氏

大村支部 山本 進

第44回定時総会 in 岐阜に7月12日、13日に行って来ました。

私は、第5分科会（愛知）（株）キタガワ工芸、北川誠治氏の「魅力ある会社は「共育ち」から」のテーマの分科会に参加させて頂きました。内容は中途採用を行っていた頃、社員の離職率の高さに悩み同友会に出会う事で、新卒採用が会社の大きな力になった。との報告内容でした。

よく同友会では、新卒採用が良い！と言う方が多い様なお話を聞かせて頂きますが、なぜだろう？と思い文科会に参加いたしました。

他県の同友会の方々と、グループディスカッションを行い、新卒採用のどこが良いのかを話合いました。

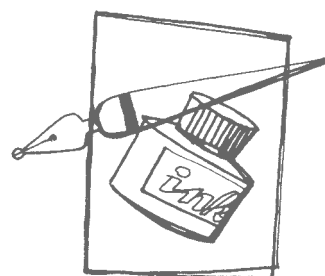
新卒者は真白であり理念の共有が出来やすい。定着率が高い。などの意見がありました。

それもそうだと思いますが、なぜ中途採用者には、理念等が伝えずらいのかを考えました。中途であれ新卒であれ思いを伝えて努力をしなければ、経営者ではないのではと自身の考えになりました。

事業方針などを明確にし、仕事の明確化が当社には必要だと再認識させて頂きました。

全国の同友会の方々と話す事が出来た事で、前向きに考える事が出来ました。

全国大会は、とても素晴らしいですよ！



第8分科会

家業から企業へ 日本最強のパート集団づくりを目指して 青年部での出会いで学んだ同友会理念

福井同友会 副代表理事 内田 光紀 氏

長崎支部 浦上地区会 川口 圭典

第44回全国定時総会に参加してまいりました。昨年の札幌の定時総会に比べたら、暑いのは覚悟して行きましたが、予想外の大雨でさほど暑くなく良かったです。大雨の影響で長良川が増水し、鵜飼いを見られなかったのは残念でした。参加した第8分科会の報告者は福井同友会、(有)けんこーや代表取締役 内田光紀氏。地元で乳製品、食品の宅配事業を営まれています。大学卒業後、東京の企業で勤務されていましたが、14年前に福井へ戻り、職が見つかるまでと、腰掛感覚で家業の牛乳配達店を手伝うことになり、お父様と二人で営業、配達とこなしていましたが、熱心な営業の成果か、顧客件数も増加し続け、二人では、まかえなくなり、パート社員を募集し、一人増え二人増え気づけば、社員数は15名に、そうなりとやはり出てくるのが、社員教育や労使問題などです。内田氏は同友会をはじめ、いろいろ勉強会、セミナー等へ参加し学んだことを社内へフィードバックしましたが、なかなか伝わらないそんな毎日の繰り返しのなかある日、内田氏にハッと気づかせる事件がおこりました。その時に自分は今までやっていたことは、単なるおしつけで、自分が思うように社員が動いてくれるような押し付け的な教育しかしていなかった。社員が働きやすく、

やる気を起こさせる経営をしないとイケない。言葉は悪いですが、ゲーム感覚で楽しい職場づくりに励んだ結果、今では、パートさん達主導で会議が開かれ、盛んな意見交換なされるようになり、無断欠勤などもなくなり、パートのシフトなども自分達で調整しているそうです。

グループ討論では「社員教育と社員共育」の違いはどのテーマで行われ、教育とは報告者が話しているように、押し付けであり、共育は労使一体となって学びあっていくものだとの意見が出たところ、同友会では、「社員教育」と言う言葉がなにか悪いイメージがあるように感じることもある。それはおかしいと思う「教育」と「共育」はまったく別物、どちらも会社、社員、経営者が成長していくためには必要なもの。

当りまえのことですが、新人の社員さんには、いろいろな事を教えなければならない、技術的なこと、マナーや業界の常識などそれは「教育」一方、社員さんと経営者が常にコミュニケーションを取りあい本気の意見交換を継続し労使一帯で、企業の発展、各社員の夢の実現に向かうのが「共育」ではないのでしょうか。だから「教育」も「共育」もどちらも必要だと考えます。また今回の総会で一番良かった事は、懇親会が分科会別だった事です。全国大会は、ここ数年どれかに参加してますが、分科会別の懇親会は久しぶりでした。グループ討論の続きを大いに話すことができ、親睦も深まりとても良かったです。今後とも全国大会の懇親会は分科会別で開催してほしいと思うのは、私だけなんではなかろうか？

佐世保支部 原田 良太

去る7月12、13日と岐阜県にて中同協第44回定時総会に参加してきました。

今回の分科会は第8分科会「家業から企業へ…日本最強のパート集団づくりを目指して」に参加しました。当法人も雇用スタッフの内6割が非常勤のパート職員が占めており、非常に興味のある内容であり、楽しみに参加させていただきました。

宅配業を営む報告者の会社は個人事業からスタートし、事業規模の拡大とともに従業員の雇用が始まりました。民間企業で働いていた2代目である報告者は、様々な経営に関する本を読み、色々な事を試しながら、社員教育をしていました。しかし、一向に花開かない社風に焦りやいら立ちを感じながらもなすすべを無くしていたところで、同友会との出会いがありました。その後、これま

での「自己都合の社員教育」を振り返り、「経営者の責任」を明確にした上で「社員共育」に取り組まれたとの事でした。

当法人でも同様に、パートも含めた全ての社員が自らの考えで動けるような仕組みづくりが必要であると考えています。社員が勝手に動くバラバラな組織ではなく、経営指針を北極星とした、強い経営組織を作っていくことが必要でないかと感じました。

当法人では事業計画は毎年度策定するものの、経営指針作りについては着手していません。今後研鑽を重ね、経営指針作りにも着手していきたいと思いました。

今回も参加の機会を与えてくださりありがとうございました。

第11分科会

自信をもってお誘いできる支部づくり 会員の輪拡大と Make 福友 Happy で会員企業繁栄

福岡同友会 福友支部支部長 中村美賀子 氏

長崎支部 浦上地区会 吉澤 健

報告者は、福岡同友会福友支部支部長、中村美賀子氏です。タイトル【自信をもってお誘いできる支部づくり】に参加させていただきました。

今回の報告で学んだことは三つあります。

- ①同友会は増強なくして発展なし
- ②同友会は楽しく活動する
- ③同友会は経営者の生きざま学ぶ場所

福友支部は会員数260名、毎月1名以上の入会者を迎えて11年間、131ヶ月連続入会記録を続けています。なぜ重点的にしかも継続的に取り組みができているのか。中村支部長は、会員数が停滞もしくは減少していくと支部活動は衰退してしまう。友達がいないことや同友会の良さを理解する前に退会するケースがある。これらの対策として、増強の仕組みづくりを確立したことが、一番の強みとなっています。

ゲストに対して同友会を知る会を毎月1回開催し、同友会と私をテーマに会員が話をする。入会

説明、自己紹介、懇親会、フォローアップ、学習会、例会と増強に向けたPDCAが確立している。女性会員が22%を占めており、その特徴を生かした明るく楽しく活動が展開出来ています。役員の三人に一人が女性です。驚きは紹介者なしの入会者が増加していることです。茲に福友支部の凄さと強みを感じました。

グループ討論では、【同友会の存在意義】について学びを深めました。例会や学習会に参加し良い点を徹底的にパクルこと。知れば知るほど役員をしたくなる。役員となって大きく気づくことができます。

同友会は学びの場、人生の生き方を考える場であり、経営者としての生きざまを学ぶ場であると、グループ討論のまとめとして発表させていただきました。私が思う同友会の存在意義に出会った瞬間でした。

この学びを自身の活動に生かし実践し、長崎支部の会員増強に微力ですが貢献したと考えています。分科会は私と同友会の関わり方に気づきを与えていただきました。以上参加報告とさせていただきます。

第14分科会

志のなかに生きる経営者の実像 ～平時に何を培い 実践してきたか？～

宮城同友会 気仙沼支部長 清水 敏也 氏
宮城同友会 南三陸支部副支部長 高野 剛 氏

大村支部 金井 政春

九州北部が記録的豪雨に見舞われ、梅雨本番を思わせる天候の下、中小企業家同友会全国協議会

第44回定時総会 in 岐阜へ参加してきました。今大会のスローガンは「中小企業の活力と絆で復興を担い日本と地域の再生を創りだそう」でした。私は最近の会社の業績、将来、業界の行方、日本経済の行方等に不安を感じていました。そこで私は第14分科会「志のなかに生きる経営者の実像」～平時に何を培い 実践してきたか？～をテーマに(株)八葉水産 代表取締役 清水敏也氏 宮城同友会 気仙沼支部長。高野グループ代表 高野 剛氏 宮城同友会 南三陸支部副支部長のお二人の報告でした。

(株)八葉水産の清水社長は6工場全てが被災されたそうですが1年後に稼動再開。高野グループの

高野社長はタカノ鉄工を除き、生コン会社、建設会社、結婚式場等被災されたそうです。多くの企業が倒産、廃業する中でなぜお二人の会社は、1年数ヶ月で再建できるまでに成ったのでしょうか？両社共震災直後は全社員解雇されたそうです。しかし、解雇後も会社の片付けを手伝ってくれた社員が多かったそうです。震災以前から経営者として中長期の自社の展望を社員に示し、自社の存在意義を社員と共に自覚・共有し信頼関係を築いてこられた結果だと思えます。私が意外と思った事が両社共数年前から地震、津波の避難訓練は行っていたそうです。想定外の規模で被害は大きかったが亡くなった方はいなかったそうです。会社再建の原動力の一つに、守るべき物をすべて失った時の心のよりどころが会社であった。家族を亡くし、家がなくなった時は会社しか無かったとの話を聞き、小さいながらも会社の社長として売上・利益の追求だけでなく、その事以前に社長としての資質を上げ、如何なる時も会社が継続できる体制を社員と共に作らなければと強く感じました。

東北の復興は人作り、会社の繁栄も人づくり、

同友会の繁栄も人づくり 私の進むべき方向性と
私より大変な人、頑張っている人が沢山おられる、
私も負けないように頑張ろうとの思いを載いて

第16分科会

いざ決戦！リーダーは何を考え、どう行動するか
関ヶ原古戦場現地踏破実習

岐阜同友会 小島 正憲 氏

長崎支部 出島地区会 庄司 博昭

初めての参加でした。但し、仕事の都合で二日
目の全員大会に出れなかったのが残念です。

分科会は、現場研修の「関ヶ原巡り」で、大変
最高に有意義なものとなりました。

行く前に、関ヶ原の歴史を勉強し、司馬遼太郎
の「関ヶ原」も上巻を読み上げ参加しました。今
も本を読んで研鑽を深めています。

自分の知っている史実と違うところが感銘しま
した。史実では家康が桃配山から中央の盆地に降
り、裏切り者の小早川秀秋へ向かって大砲を撃ち
込んだとありますが、実際に行ってみると、当時
の火力では届かない位置関係で元々 家康は裏切
りに自身があって、攻撃されやすい盆地に降りた
のだと感じました。

また、ガイドの方が盛んに「裏切り者」を連呼
されており、後世まで、そのような形で呼ばれ、
しかも 3年後に狂い死にしたと話があり、史実
に自分の生き方を考えさせられました。かたや、
大谷吉継、小西行長などは戦死するも「義」を貫
いた戦国武将として認められています。経営者と
しての生き方、理念を今一度、考え直すべきだ
と思いました。

懇親会の規模の大きさにはビックリしました。

10月に長崎同友会で40周年フォーラムを開
催するにあたり、ジャパネットたかたの高田社長

帰って来ました。

是非、この様な感動を与えられる様な全国大会
を長崎で開催できたらと思いました。

をお迎えしており、その宣伝ができなかったのが
非常に残念でした。

前日は、オプションで鵜飼いを堪能しました。

本当に貴重な体験をありがとうございました。
次も是非参加して、一層の見識を深めていき
たいと思います。



新商品

長崎さるくマット

ダスキン栄進
TEL823-7633

瀧川 隆 会員（長崎支部 出島地区会）

広告募集

<4cm×9cm>

複数月 割引	6ヶ月	12,000→10,000
	4ヶ月	8,000→7,000
	3ヶ月	6,000→5,000

長崎支部 浦上地区会 例会報告

日 時	8月27日(月) 午後6時30分
会 場	ギャラリーヘキサ
テ ー マ	「私の事業承継体験談」
報 告 者	吉田國廣税理士事務所 所長 吉田 國廣 会員



8月の浦上地区会の例会は県の財務委員長で吉田國廣税理士事務所の吉田國廣会員に「私の事業承継体験談」というテーマでご報告頂きました。

吉田会員は、学生時代に不登校を繰り返していたそうですが、税理士試験に合格してしまうという変わった経歴の持ち主です。中学校は出席日数ギリギリで卒業できたらしいですが、高校は入っても辞め、定時制や通信制高校に行っても長く続きません。これではいけないと感じ、大検を受け通信制の短大に進学することを決意。短大に進むと講義の中で初めて簿記に触れ、その簿記の楽し

さに惹かれて税理士を目指すようになったそうです。

それからは難易度の高い試験に挑み必死の努力の末に31歳で見事合格されました。

合格すると10年間は諫早の事務所に勤務し平成16年に独立する運びとなりました。独立してからは顧問先を一から作らねばならず、税務署から依頼された仕事などから少しずつ増やしていったそうです。

そんな時にある方から後継者のいない事務所の承継を依頼され、2年前の10月に引継ぐことになりました。事務所の男性職員は吉田会員より全員年上でしたが、仕事に対する姿勢の甘さや考え方の違いに驚いたそうです。

事務所には物が溢れ、床はボロボロでした。吉田会員はまず所内を綺麗にすることで心機一転をはかったそうです。そして職員の積極的意識への変革のために、相互チェック体制、賞与の査定制、毎朝30分の研修、進捗会議など今までに無かった仕組みを取り入れたそうです。

グループディスカッションは「あなたは社員のモチベーションアップを図ってますか」というテーマで活発な議論が交わされました。討論では「吉田氏と同じ境遇で同感できる」「褒める、怒る、叱るを上手く使いわけ」などの意見が出ました。

吉田会員への多数の質問も寄せられ参加した皆様の関心の高さがうかがえる例会となりました。

(文責 平野圭司)

長崎支部 出島地区会 例会報告

日 時	8月22日(水) 午後6時30分
会 場	サンプリエール
テ ー マ	「人が輝けば企業が輝く!!」 ～社員との価値観の共有を目指す経営計画書への挑戦～
報 告 者	橋本興産(株) 専務取締役 橋本 桂子 会員

今回の例会報告は、出島地区の例会委員長である橋本桂子会員にして頂いた。

戦後長崎の復興のために、先代の社長が「ケープルは人々の希望の架け橋」という思いを掲げて事業展開されていたが、事業継承後大きな危機を経験し、1999年がターニングポイントとなった。橋本会員は2002年に経営フォーラム参加がきっかけで同友会に入会し、経営指針づくりに参加したものの事業再生に奔走し、経営計画書を作成するまでには至らなかった。2004年には



銀行からの経営改善計画書の提示を受け再生を目指すこととなったが、「数字がものを言う、経営は数字である」との考えのもと、分析はよくできていたものの、社員とは共有することはなかった。その後、求人活動を試行錯誤の中で実施し、新しい人材を確保できるようになってきた。社員の共



通理解を目指して、用語の統一、標準化を意識、社長の役割、収益ができれば採用などの考え方を浸透させていった。また、若い社員をリクルーターとして起用し、新卒者の採用の業務を担わせた。価値観の共有できる人で、即戦力はいらないが成長できる人を採用していくこととなった。

当初（3年前）の経営計画書は、2つの施策を挙げており、一つ目は、ISO9001の認証取得で作業フローの作成、もう一つはPDCAサイクルを回すことで、観察・分析・判断シートを提出させることとしていた。2年目の経営計画書

は、社員参加で作成した。For The Customer 実現のために用語の統一をし、経営理念の浸透につながっていった。今期の経営計画書は、価値観の共有は数字の共有から、計画書はルールブックであり、スコアブックであるとの考えのもと、次第に会社の仕組みが良くなり、社員のスキルがアップしてきた。そして強い企業文化を創るための経営環境は、物的環境整備、人的環境整備、情報環境整備が必要であり、社員に理解され実行されるよう計画されていることが必要であることが報告された。

その後「あなたの会社の誇れるこだわりは何ですか？」をテーマに活発なグループディスカッションがなされ、様々な切り口でのテーブル発表がなされた。

経営計画書の作成が景気に左右されることのない強固な企業経営を約束することが実証された報告であったと思うと共に、是非会員事業所全てが作成されることを強く感じた報告となった。

報告の後、経営フォーラムのキャラバン隊からの参加依頼がなされ、盛会のうちに閉会となった。

（文章 町田澄利）

諫早支部 例会報告

日 時	8月18日(土) 午後3時30分
会 場	株式会社 昭和堂
テ ー マ	「100年企業を目指して」 ～社風を垣間見る～
報 告 者	(株) 昭和堂 代表取締役 永江 正澄 会員 (株) 昭和堂 取締役営業部長 馬場 輝夫 氏



昭和26年に諫早美術謄写堂として創業された(株)昭和堂は昨年創業60周年を迎えました。今二代目社長の永江正澄氏は創業100周年を目指して紙媒体の印刷にとどまらず多様な印刷事業



の展開で会社の発展を続けられておられます。そして社員教育においては、会社は人間形成の場であるということで一ヶ月間は発声練習、ランニングなどの訓練を主になさってます。社員が一丸となって人間形成を。仕事が出来ても人間として社会人として挨拶が出来なければだめだ。「昭和堂の礼義はすごい」と言われるほど挨拶には特に力を入れておられます。今の印刷業は「普通の印刷ではめしは食えない」という時代に突入しております。以前の専門職はパソコンで素人でもそれができるようになりました。今は時代と共に必要性を求められる時代となりました。そこで短期、中期、長期計画を立ててそれを実行していく。「現

在困窮、将来有望」と言う言葉で永江氏は語られました。今(株)昭和堂は「会社の販売サポート会社」になるべく色々な印刷物の販促へのご利用方法の提案と言う事に力を入れておられて「フェイス to フェイス」の打ち合わせにより集客のお手伝いをします。またお客様の売り先まで商品を紹介に行って自社の商品を売っていくような事もあるそうです。そう、マーケティングメディアプロデュースと言う事でお客様の販売促進をサポートしておられます。商品や接客マナーが売り上げを変えることもあります。なんと売り上げを上げる方法は本当に難しいです。しかしその中においてお客様から「昭和堂の商品が私の商売の役に立ったよ」と言われるのが一番嬉しいと永江氏は言われます。企業は開業したら後は存続するか、売却するか、廃業するか、倒産するしかありません。ビジネスはカーナビです。まず、今の現在位置を確認します。次に目的地の設定です(勝つための計画・戦略です)。最適ルートの検索(戦術・具体的な手段方法)それは管理職の仕事。そして目的地設定こそが社長の仕事。決定権があります。このカーナビを使って中期、単年度の経営計画を立てていきます。会社において損益分岐点は生命線です。存続コストを下げる事で会社の寿命を長くします。(株)昭和堂では朝7時半から8時過ぎまで色々な勉強会がありま



す。フェニックス会は営業部長以上の人が参加して、またブルーバード会では幹部候補が勉強会を行なってます。人間だけが自分の賞味期限を延ばすことが出来る。永江社長さんはそのために地道な努力を怠らず社会から必要とされる会社でなければならないと唱え続けておられます。昭和堂さんの社員教育は行き届いており工場内見学の時にも、すかさず挨拶されたり、また、てきぱきと機械を操作する姿、工場内の整理整頓などなど、社長の思いを全従業員が理解して仕事に取り組んでおられるように感じました。現在印刷業界は苦境にさらされていますが、お客様の販売促進サポート会社としての(株)昭和堂さんは有望な市場に向けてさらに成長を続けていかれるようです。

(文責 山田圭一)

島原支部 例会報告

日 時	8月7日(火) 午後7時
会 場	生き生き横丁
テ ー マ	我が社の生き残り戦略
内 容	バズセッション



今回の例会は、バズセッション(小分科会に分かれて、それぞれの分科会ごとにブレインストーミングを実施して、その結果を全体会議に持ち寄る会議手法)でテーマが「我が社の生き残り戦略」で、現在の悩みや問題点をどう打破したらいいの



か、お酒を片手に本音で話しましょうで始めました。

今まで参加させてもらった例会とは、少し違い、各グループが大きなテーマの事に対して討論するのではなく、自分の現在の状況・疑問等に直結して話し合えた事が今回の例会の一番いい所だと感じました。

討論内容の一つを簡単に紹介しますと、ある肥料屋さんが現在使用している商品の更なる有効活用が無いものかと提案を求めたら、家畜主体ならペットで

も使用できるのでは、またはネットを有効活用したらどうか、ネットの活用なら現在ネット販売をされている方が会員にいますから相談してみようとか。いろいろな話がで盛り上がりしました。

ここで私が感じたのは、今までも感じていたことですが、気軽に他業種と意見交流ができる事です。なかなか社員とこれからの手法とか検討したりしますが、同じ環境下では内容が似通ってきます。

す。しかし、この会を通じて異業種の考え方・捉え方の違いに刺激を受けることにより今までと違う見方・新しい考え方に気づくことができました。本当に、この会とこの出会いに感謝し、今後の会社経営と同友会活動に役立てていきたいと思えます。

(文責 本田順也)

佐世保・北松浦支部合同例会

日 時	8月25日(土) 午後3時
会 場	ホテルサンルート佐世保
テ ー マ	「入ってよかった同友会」 ～同友会に入って我が社は大きく変わった～
報 告 者	(資) 南陽商会 専務 三田 茂樹 会員(島原支部)



今回の例会の報告は、島原支部の三田茂樹さんでした。年に一度の佐世保支部、北松浦支部の合同例会で、同友会とは、何なのか、いったい何をしているのかを、新入会員、およびオブザーバーの皆様理解していただくための例会でした。

三田さんは、佐世保出身で、家業のクリーニング店を継ぐつもりでいたそうですが、当時の先輩で、現在のエレナの中村社長の影響で進学をされたそうです。島原で結婚し、南陽商会に入社、化粧品販売、その後昭和43年から、ダスキンのフ



ランチャイズ加盟店、平成6年から女性専用のフィットネスクラブカーブスの経営をされています。

本業が売り上げダウンしたが、カーブスを始めたことで回復してきた。もっと頑張らないといけないとおっしゃっていました。

個人的にも少林寺拳法、テニス、シーカヤックなどもされていて、健康管理にも気をつけられています。

平成6年にボランティアの仲間から誘われて同友会に出会い、島原以外の人と交流を深めたほうがいいと思っていたこともあり、諫早支部の立ち上げの時に入会されました。元気のある支部で個性は強く、島原から一時間かけて通っても、仲間に会うのが非常に楽しみだった。報告者も勉強熱心で、懇親会も、例会の延長という感じだったので、他支部からの例会の参加も多かったそうです。

トリナソーラー太陽光発電の販売協力店を大募集!

トリナソーラーは1kwあたり30万円代取付費込
超ローコスト!しかもハイパワー!

産業用50kw以下のコンパクトな小規模発電所プランをパッケージ販売!

もちろん住宅用もOK!

スマホ(アプリ)で発電量を管理できる

↑内島のECO提案↓

現代社会に、わずかしが残っていない良質の古材を保護し、再利用していきます。古材は、地球の宝だと考えます。

使える古材 売ります! 使えなくなった古材 買います! 古材を大事に活用します!

トリナ・ソーラー正規特約店

(資)内島材木店

TEL0957-62-2022

長崎県島原市新馬場町 <http://uchijima.jp>

建築古材屋

古材ショップのホームページは <http://www.kentukozaiya.co.jp>

検索

内島 範喜 会員(島原支部)

同友会に入ってよかったことは、経営者としてだけではなく人間的にいい方と出会えたこと、異業種の集まりなので、色々な話ができて、世の中の動きがよくわかった。色々な方がいらっしゃるので、良くも悪くも経営の参考にさせてもらった。同友会の考え方があるが、他のセミナーなどに参加して、影響を受け倒産する仲間もいた。そういう時は悲しい思いをしたこともある。同友会に入った以上は、一生懸命すること、在籍するだけでは意味がない、そして、数は力なりで、数が多いと地域の発言力が増してくる、環境を変える原動力となるとおっしゃっていました。

自分自身の体験談を元に、同友会では、どれだ



け学ぶことがあるかを、大変わかりやすく、新入会員、及びオブザーバーの皆さんに伝えていただいたと思います。現会員にとっても、再度、同友会について考え直す良い機会ではなかったかと思っています。

(文責 今林京子)

大村支部 例会報告

日 時	8月23日(木) 午後6時30分
会 場	おおむら夢ファームシュシュ
内 容	納涼家族例会



今回は毎年恒例となっている納涼家族例会を山口会員の「おおむら夢ファーム シュシュ」で開催しました。会員20名、家族30名オブザーバー3名、総勢53名の参加でいつになく大人数の例会となりました。

交流会では、大塚正一会員と藤田会員のお茶目



な格好の名司会で、一気早飲み大会、シュシュならではの、奥様に嬉しい野菜の詰め放題ゲーム（なんと詰めた野菜は全部お持ち帰り太っ腹企画）、豆つかみゲーム、おじさんだけ向けの割り箸輪ゴム渡しリレー（ちょっと熱くるしかつたと評判でした。）など盛りだくさんのゲームがあり大変盛り上がりました。

普段見ない、想像できない会員の笑顔やご家族との会話ができたりと親睦が深められたと思いました。

通常の例会とは違い、お酒も飲みながら、また家族も参加ということで、終始笑顔の絶えない時間を過ごすことができました。

(文責 高瀬邦彦)



青年経営者会例会報告

日 時	8月25日(土) 午後6時30分
会 場	オーシャンパレス ホテル&リゾート
内 容	サマーイベント



8月の青年経営者会の例会は毎年恒例のサマーイベントと題し琴海にあるオーシャンパレス ホテル&リゾートにてバーベキューを中心に家族交流を図るイベントを行いました。

時期的に月末に近い事もあり、参加者は昨年を下回ってしまいましたが、参加して頂いた会員やご家族の方は楽しんで頂けたと思います。

家族サービスの趣旨に沿って会員が交代でお肉や野菜を焼き、奥様や子供達の元へ運ぶという慣れな



い作業に戸惑いながら飲むビールが格別でした。

子供達はバーベキューで食事をした後にプールで遊び、最後に青経で用意した手持ち花火を怖がりながらもお父さんに火を付けてもらいながら楽しみ、夏休みの思い出の1頁になったかと思えます。「来年もまたプールで遊ぼうね」って声を掛け合っていました。

奥様方も女性同士ならではの旦那の愚痴などの会話に盛り上がっていたとの事でした。

最後にハウステンボスの花火大会の打ち上げ花火が小さいながらに見えてプールサイドで歓声上がり、サマーイベントは終了致しました。

(文責 長崎支部 浦上地区会 鹿島啓介)



「気持ちよくなる歯医者さんの活用法」

～美味しく食べて、しっかりしゃべって、幸せ歯ッピー！！～ “歯ぐき磨き” で気持ちイイヨ～

まちだ歯科クリニック 町田 澄利

皆さんは、歯科医院と言えばどのような印象をお持ちでしょうか？

- ・痛くてどうしようもならない時に行く場所
- ・怖くて痛いことをされる場所
- ・できれば行きたくない場所

このようなイメージをお持ちの方が多いのではないでしょうか。

学校検診などでは、う蝕（むし歯）は早期発見、早期治療が必要ということで治療勧告がなされてきました。しかし、早期発見、早期治療というこれまでの常識は誤りなのです。う蝕は一度、人の手を加えたら抜歯（歯を抜くこと）への道を歩き続けることになってしまいます。「早期発見、長期観察」が正しく、これが新しい考え方なのです。なぜなら、抜歯を避けることができるのみならず、初期の虫歯は自然治癒する可能性があるからなのです。う蝕は「手当て」をすれば治る疾患であるにもかかわらず、治らないと考えられ、むし歯の治療をするとその歯は抜く運命に巻き込まれていくのです。

そこで必要なのが「歯磨き」ではなく「歯ぐき磨き」

なのです。

「歯ぐき磨き」という言葉は初めて聞かれた方がほとんどだと思います。通常の「歯磨き」とは違い、歯ぐきをねらって歯ブラシを当て、歯と歯の間や歯と歯ぐきの境目、そして歯ぐきをマッサージしていく方法です。むし歯や歯周病にならないようにするには、「歯磨き」ではなく「歯ぐき磨き」をして欲しいのです。しかし、どんなに自分で上手に磨いているようでも、私たち専門家も含めて誰も完璧には磨くことはできず、磨き残しが必ずあります。ですから、磨き残しの所を磨いてもらう専門のサポーター（歯科衛生士）を備えていることが大切になってきます。また、この「歯ぐき磨き」は脳へ刺激を与え（認知症予防）、糖尿病悪化予防、動脈硬化症予防（心臓血管・脳血管障害予防）につながっていくことが分かっていますので是非自分で、そして歯科衛生士にやってもらって下さい。ウトウトっ～とするくらい、とても気持ちいいですよ！

次回は、「歯を削らないことの大切さ」についてお知らせ致します。

新入会員・復会の皆さんです

(敬称略)

< 8 月入会 >

支 部 名	長崎 (出島地区会)		
氏 名	ほし き 彭 暉		
企 業 名	(有) アスピレーション		
役 職 名	代表取締役社長		
企 業 住 所	〒850-0056 長崎市恵美須町7-12 オックスSTAY BLD 502		
T E L	095-827-5900		F A X
業 種	リラクゼーションサロン経営、中日貿易		
企 業 P R	快適空間・リラクサの理念は「お客様を主役」に据える「喜びと感動のサービス」にあります。お客様の期待を超える価値を創出して、地域社会に愛される店を目指しております。応援してください。		
スポンサー	濱田 利夫		

支 部 名	佐世保		
氏 名	まつだ りつこ 松田 律子		
企 業 名	社会福祉法人 民生会		
役 職 名	本部長		
企 業 住 所	〒857-0322 北松浦郡佐々町松瀬免 109-2		
T E L	090-1979-7511		F A X
業 種	福祉 (障がい) 事業所		
企 業 P R	民生会は平成2年開所以来、23年間障がいのある方々の地域生活・就労を最優先に運営して参りました。どのような社会状況にでも対応出来る足腰の強い事業所を目指しています。		
スポンサー	村山 隆之		

支 部 名	諫 早		
氏 名	やまと ますみ 大和 眞澄		
企 業 名	諫早生活食品工業 (株)		
役 職 名	代表取締役		
企 業 住 所	〒854-0071 諫早市永昌東町6-19		
T E L	0957-22-0466		F A X
業 種	食品添加物製造業		
企 業 P R	農家の食生活の向上に奉仕するという創始者の父と、戦前に神戸の栗山式食事療法を習った母の意志をひきつぎつつ、家庭の加工食品を現在に合わせてサポートしていきたいと思っています。		
スポンサー	藤原 貞明		

支 部 名	佐世保		
氏 名	かわぐち てつじ 川口 哲司		
企 業 名	潮見郵便局		
役 職 名	局長		
企 業 住 所	〒857-0834 佐世保市潮見町6-11		
T E L	0956-31-9542		F A X
業 種	郵便事業		
企 業 P R	地域の皆様に親しまれる郵便局を目指します。		
スポンサー	川上 利夫		

< 復 会 >

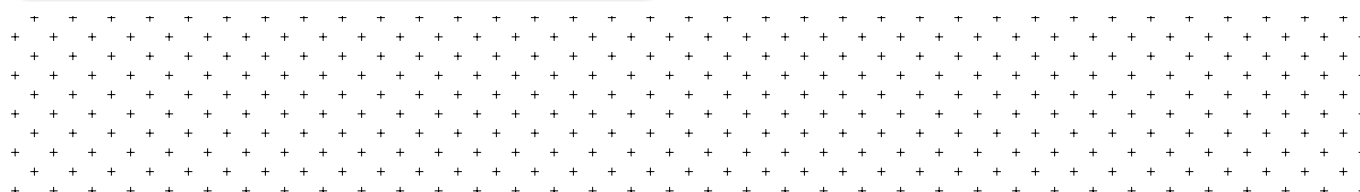
支 部 名	佐世保		
氏 名	なかしま しろふ 中島 城宣		
企 業 名	(有) 中島塗装工業		
役 職 名	代表取締役社長		
企 業 住 所	〒857-0064 佐世保市赤崎町1038-2		
T E L	0956-28-5867		F A X
業 種	一般建築塗装		
企 業 P R	豊富な経験と知識、高い技術力で暮らしのリフレッシュをお手伝いします。一般住宅からビルまで。木工塗装も承ります。		
前 会 員	川下 眞文		

折込サービス開始！

会員企業の皆様で制作されたチラシを広報誌と一緒に会員に配布するサービスを始めました。

毎月10日迄に事務局宛お届け下さい。発送は毎月15日～20日に行います。支部指定も出来ます。

A4チラシ1枚5円です。**A3チラシは2枚分**となります。ご利用お待ちしております。



長崎県中小企業家同友会 創立40周年記念 第19回 経営フォーラム in 佐世保

開催日

2012年

10月6日 土

会場

九十九島観光ホテル

記念講演

株式会社ジャパネットたかた
高田 明氏

年商1531億円

低迷が続く日本経済の中で、
佐世保の小さなカメラ店を
通信販売の雄へと成長させ
た企業経営の真髄とは？

長崎県中小企業家同友会 創立40周年記念
第19回 経営フォーラム
メインテーマ IN SASEBO
「より深く! より広く!」 同友会をより深く学び、
同友会をより広く知らせよう!

開催日 2012. 10.6(土)
分科会 13:00~16:30 (長崎県立大学)
全体会 17:00~17:15 (長崎県立大学)
記念講演 17:15~18:45 (長崎県立大学)
夜間懇話会 19:15~21:00 (長崎県立大学)
定員 7,000円 (税別)

記念講演 高田 明氏
通販業界 国内最大手! (株)ジャパネットたかた
年商1531億円
佐世保の小さなカメラ店を通信販売の雄へと
成長させた企業経営の真髄とは?

第1分科会 労使見解
いかなる時も、
地域を守り、人を守る。
田村 満氏
(長崎県立大学 経済学部 教授、長崎県立大学 学長)

第2分科会 経営指針
危機をチャンスに変える
経営指針書活用術
伊川 勝志氏
(長崎県立大学 経済学部 教授、長崎県立大学 学長)

第3分科会 産業・事例
郷土を守る最後の賭
中小企業振興基本条例
森川 浩一氏
(長崎県立大学 経済学部 教授、長崎県立大学 学長)

第4分科会 障がい者問題
同友会で学んだ
「人間尊重経営」とは...
比嘉 ゑみ子氏
(長崎県立大学 経済学部 教授、長崎県立大学 学長)

参加定員 450名
※定員になり次第、参加登録は終了します。
※参加登録は同友会会員が優先となりますので、
あらかじめご了承ください。

会場ご案内
会場は駐車場のほか、会場があります。
お集まりの、公共交通機関あるいは乗り合わせでご来場ください。

高田 明氏 プロフィール
高田 明氏 略歴 1948年11月長崎県平戸市生まれ。71年4月大阪経済大学経済学部経営学卒業後、「東洋村機械製作所」に入社。74年2月父親の経営する「カメラのたかた」に入社。86年1月分業独立し「たかた」を設立。99年5月「たかた」から「ジャパネットたかた」に社名変更。
ジャパネットたかた 資本金1億円・売上高1531億円(2011年12月期)、従業員数488名(内パート・アルバイト含む、2011年12月時点)。事業内容 OA機器、映像機器、音響機器、家電製品、電子文具、スポーツ用品、宝飾品、健康食品、健康器具、文具、生活雑貨などを取り扱う通信販売業。テレビ・ラジオショッピングをはじめ、新聞チラシ、カタログ、インターネット等のメディアを使い全国展開している。商品企画開発、各媒体の企画・制作、商品仕入、受注業務、在庫管理、アフターフォローに至るまで自社で一貫した管理運営を行う「自前主義」の体制をとっている。

主催 長崎県中小企業家同友会 ☎095-822-0680 長崎同友会 E-mail info@nagasaki.doyu.jp

ホームページのバナー広告を募集しています!

●お問い合わせ●

事務局まで
(月500円です)

～これからの暮らしの器～
白山陶器

九州ゴルフ会員権取引:ホームページ制作
グレンティカンパニー

勝茶家 株式会社
岩崎商事

長崎 築町
なかしま

長崎のお土産物
ひまわり

長崎、福岡のホームページ制作
arttech

チョーコー醤油株式会社

広告のアクセス
テレビCM・チラシ・ホームページ

松永いづみ
税理士・行政書士
事務所

理事会報告

2012年9月理事会 議事録 抜粋 9月4日(木) つくば倶楽部

仲間づくりについて

- 1) 入会・退会の承認について—入会6名、退会1名を承認
- 2) 仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について

報告・連絡事項

- 1) 8月 県本部・各支部・各地区会・各委員会等の活動状況について
県本部等
2日(木)
県産業労働部との意見交換会／県産業労働部長室
7日(火)
県議会 条例制定検討会議／県庁
21日(火)
県産業労働部との意見交換会／県産業労働部長室

- 2) 例会について(更なる例会の充実をめざして)

- 3) 経営フォーラムに関して—山領実行委員長
※支部長各位へのお願い
支部役員会にて、未回答の会員に対し呼びかけをお願いします。
可能であれば、会員企業訪問を行って頂けませんでしょうか。
また、フォーラムノートの広告に関しても合わせて呼びかけを行って下さい。

※会場移動はしない方向で現在調整中です。

- 4) 五島支部設立について—松田支部設置準備委員長
「支部設置準備委員募集結果」
順不同 長崎—末次さん、内山さん、大村—宮田さん、
諫早—平湯さん、杉本さん、和田さん

※8月理事会後の申請—ありがとうございました。
長崎—吉澤さん、諫早—白濱さん、森さん、
島原—落水さん、三田さん

理事会にて、山田支部長より、諫早支部役員全員が委員就任との報告を頂きました。

- ・9月18日(火)に第1回五島支部設立準備委員会を19時より同友会事務局にて開催しますので、支部長各位は、支部役員会で委員会開催を報告して頂き、参加者を募って下さい。
参加できる方を事務局に伝えて下さい。

9月18日(火)第1回委員会の会場は変更の可能性があります。
佐世保支部、北松浦支部については、連絡担当窓口の方を選任願います。

- ・2013年4月発足を目指し、進めて行きたいと考えています。

- 5) 中同協関係の件—主要行事の紹介と参加促進

協議・承認事項

- 1) 40周年記念事業に関して
—岩崎40周年記念事業実行委員長
記念事業の開催、「40周年記念誌」への原稿提出、編集等にご協力頂き、本当にありがとうございます。
記念式典に関しては、企画書・タイムスケジュール等を早急に理事会メーリングに配信して頂きます。

※名簿の必要性について—西村専務理事

- ＜長崎支部＞
・名簿という名称の情報がメンテナンス可能なものがよいので、冊子としての名簿は、希望しない。
・e-doyuの中の名簿に会員が情報を登録してもらえば利用できる。

＜大村支部＞

- ①手帳タイプの会員名簿を製作するのであれば、毎年製作すべし
- ②手帳タイプの会員名簿製作より、e-doyuのアドレス帳をもっと活用すべき
- ③未だ顔写真の未掲載会員が多く、活用されていないし、時代の流れに遅れている
- ④関連して情報広報委員会を中心に、活用促進を図るべき

＜諫早支部＞

昨年から名簿作成をしたいという意見が役員会で出され今期の活動方針と予算に盛り込んである。
諫早だけではもったいないので県央3支部で作る案を各支部に打診していたが県として作成するのであれば大賛成である。

＜島原支部＞

以前からも名簿が欲しいとの声があり、島原としては大賛成です。
8月の役員会でも確認いたしました。何卒よろしくお願い致します。

＜佐世保支部＞

有れば便利だと思われます。

＜北松浦支部＞

印刷物(手帳型名簿)を希望します。

《各支部からの報告を受けて、三役からの提案》—承認

- ①まず、e-doyuの「ユーザー名簿」の登録を推進し、内容の充実を図ってはどうか。
※情報広報委員会で今年度末までに登録完了出来る様に方法等を協議して頂く。
- ②登録完了後、必要な方には有料で名簿を複製し配布。

- 2) 理事選考委員の指名、承認について—西村専務理事—承認
昨年度までの選考方法を踏襲し、選考委員の指名承認を行います。
・委員長—平湯前代表理事、委員—全理事 委員計22名

理事会にて承認頂きましたので、代表理事推薦告示文の作成、配信に着手して頂きます。

- 3) 会費滞納者への対応に関して—吉田財務委員長
(4ヶ月以上滞納者・理事会では氏名公表)
・長崎支部・出島地区会の2名に関しては、明日9月5日に2ヶ月分の会費納入と今月中に1ヶ月分の会費納入の確約がなければ、退会手続きを行う事を承認。
⇒9月5日 両名とも2ヶ月の会費納入並びに月内の1ヶ月分の会費納入の確約あり。
・佐世保支部1名に関しては、退会手続きを行う事を承認。

- 4) 事務局員採用について—西村専務理事
三役より、峰 圭太氏の推薦があり、承認。

新事務局員紹介



9月5日より入局させていただきました、峰圭太と申します。

一日でも早く知識等吸収し、皆様のお力になりたいと思いますのでよろしくお願い致します。

私も地元長崎の出身です。長崎で活躍される企業がますますの成長や進化を遂げるその瞬間に携われることに今からワクワクしています。
まだまだ未熟者ですので、皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

会 員 数 (9月4日現在)

	長 崎	(浦上)	(出島)	大 村	諫 早	島 原	佐世保	北松浦	合 計
目 標	229	109	120	55	60	40	100	40	524
期 首	182	91	91	46	45	30	69	29	401
現 在	179	89	90	50	49	32	76	29	415